【ポスター掲示】 2月27日（金）・28日（土）

一般演題（ポスター）

掲示：2026年2月27日（金） 9:00～18:00・28日（土） 9:00～15:00 **ポスター・展示会場**

P-1 **免荷療法活用促進のための体系的教育プログラムの開発：研究知見と多職種連携教育理論に基づいて**
泉　有紀（東京大学医学系研究科　医学教育国際研究センター　医学教育国際協力学）

P-2 **フットケアの「段階的教育プログラム」の現状評価**
松林　由紀（新都市医療研究会「君津」会　総合腎臓病センター/玄々堂君津病院　看護部）

P-3 **X線画像を用いた外反母趾と強剛母趾の形態学的相違の検討**
菱沼　遼（医療法人社団輝幸会　足のクリニック表参道　リハビリテーション科／埼玉県立大学大学院　保険医療福祉学研究科　博士前期課程）

P-4 **荷重下足底超音波の評価システム**
―簡易足台プラットフォームの開発と臨床応用―
安部　啓介（自治医科大学さいたま医療センター　救急科）

P-5 **両側脛骨神経麻痺に対するTENS併用課題指向型訓練の効果：感覚・筋力・バランスの統合的回復**
古市　貴実（生駒市立病院　リハビリテーション科）

P-6 **義足適応に至らなかった高齢大腿切断患者に対して早期の作業療法を通じて自宅復帰につながった一例**
重藤ひかる（社会医療法人敬和会　大分岡病院　リハビリテーション部）

P-7 **足部壊死を伴う全身性強皮症患者に対するフットケア・生活指導により自宅生活が可能であった一例**
山下　丞（飯塚病院　リハビリテーション部）

P-8 **両側凹足および足底胼胝を有する症例に対するマットピラティスの効果**
佐藤　義邦（医療法人社団ときわ会　日東病院　看護部）

P-9 **創治癒遅延を伴う小切断患者に対する集中的な理学療法が奏功した一例**
松木宏多朗（社会医療法人敬和会　大分岡病院　リハビリテーション部）

P-10 **在宅でも歩ける足へ**
―創傷治療と訪問リハビリで歩行獲得までに至った高齢CLTI患者―
藤森　一史（医療法人社団心愛会　TOWN訪問診療所　三鷹　リハビリテーション部門）

P-11 **医師とセラピストが連携し，患肢安静後のADL低下を防ぐことが可能であった症例**
桝田　裕人（川崎医科大学附属病院　リハビリテーションセンター）

P-12 **外来リハビリにおけるCMT患者に対する装具療養**
大喜多伸哉（宇野胃腸内科・脳神経内科　リハビリセンター）

P-13 **フットケア地域連携における創傷管理分野特定行為研修修了看護師の活動実践に関する報告**
吉田みゆき（名古屋澄心会　名古屋ハートセンター　看護部　外来）

P-14 **当院での足病診療回診導入後1年の経過と今後の課題**
大杉　純子（総合病院　聖隷浜松病院　看護部管理室）

P-15　院内チャットツール活用と多職種連携により自宅退院が可能となったCLTI患者の一事例

原　　拓也（株式会社麻生飯塚病院　リハビリテーション部）

P-16　「足を切るくらいなら死にたい」と語った患者の支援
～皮膚・排泄ケア認定看護師の立場から～

小野田里織（筑波メディカルセンター病院　看護部）

P-17　当院での高圧酸素療法導入に際しての安全な施行についての取り組み

山崎こころ（社会医療法人元生会　森山病院　看護部）

P-18　透析室と特養をつなぐ特定行為看護師の役割
―外来透析患者の足潰瘍症例を通して―

半村亜由美（富家千葉病院　看護部）

P-19　認知症透析患者の救肢に向けての取り組み

今関　桂子（川崎医科大学総合医療センター　看護部）

P-20　透析患者の意思をつなぐ～長期の関わりから患者・家族の意思を尊重し下肢切断を回避した一例

伊藤　麻紀（日本赤十字社医療センター　看護部）

P-21　当科において創傷管理と血行再建によるチーム医療を行った重症下肢虚血の５例

須藤　ゆか（市立豊中病院　皮膚科）

P-22　二分脊椎の内反足に伴う難治性踵部潰瘍に対し、早期の多職種連携と免荷管理で保存的治癒に至った一例

中曽　草馬（湘南鎌倉総合病院　形成外科・美容外科／日本医科大学　形成外科学教室）

P-23　訪問看護でのフットケア依頼の現状と看護の実際について

安藤百合江（医療法人すまいる社団　おれんじ訪問看護ステーション　訪問看護）

P-24　小学校における足測定の意義（第４報）
～反復測定による足と上履きサイズの追跡調査～

山口久美子（一般社団法人足と靴と健康協議会／一般社団法人足育研究会）

P-25　小学校における足測定の意義（第３報）
～フットプリントから読み取れる注意すべき変化～

原田　　繁（一般社団法人足と靴と健康協議会／一般社団法人足育研究会）

P-26　重症下肢虚血による陥入爪を伴う難治性皮膚潰瘍に対してフェノール法を施行した１例

小谷はるみ（祐生会みどりが丘病院　皮膚科）

P-27　ブラシを用いた足部・創部洗浄の標準化に向けた当院の取り組み

安西　美恵（社会医療法人大道会　森之宮病院　看護部）

P-28　足底の巨大痛風結節による潰瘍を呈し外科的切除を要した一例

杉本　　健（京都田辺中央病院　循環器内科）

P-29　感染と広範な創を伴った重症下肢虚血に対して内科的集学治療により救肢に成功した一例

杉本　英純（名古屋ハートセンター　循環器内科）

P-30　感染を有するCLTI患者に対して適切なタイミングで陰圧閉鎖療法（NPWT）を行うことで救肢に成功した１例

赤井　弘明（仙台厚生病院　循環器内科）

P-31　デブリドマン後に骨露出を認めた欠損創に対し，Perifascial Areolar Tissue（PAT）移植を行った１例
岡田　　直（埼玉医科大学　形成外科・美容外科）

P-32　VA-ECMO抜去後に仮性瘤形成し皮膚壊死を来したためトロンビン局注止血及びdebridementにより治療した１例
田口　哲也（深谷赤十字病院　循環器内科）

P-33　下腿切断後に創閉鎖困難となり盲端部まで血行再建を要した糖尿病患者の一例
下田　義晃（JCHO神戸中央病院　循環器内科）

P-34　下肢虚血を伴う糖尿病患者の難治性足潰瘍に対してEpifixを使用し良好な経過を得た２例
木下　　豪（九州大学大学院　消化器・総合外科）

P-35　難治性潰瘍へウンドハイジーンを行って～プロントザンを使用して～
有川　実佐（社会医療法人名古屋記念財団新生会第一病院　看護部）

P-36　疼痛管理に難渋し蜂窩織炎を繰り返す広範囲鬱滞性下肢皮膚炎・潰瘍にプロントザン使用が有用であった一例
田中綾紀子（仙台厚生病院　循環器内科）

P-37　集学的治療によりシャルコー足による足底の難治性潰瘍が治癒に至った１例
三尾母隆行（埼玉医科大学　形成外科）

P-38　難治性うっ滞性下腿潰瘍の創傷治癒に向けた介入１例
濱本真理子（大阪府済生会中津病院　看護部）

P-39　感染を併発した踵及び足底部の難治性潰瘍に対しレオカーナ治療が奏功した一例
西庵　邦彦（森之宮病院　循環器内科）

P-40　難治性創傷を持つ予後不良の超高齢者に対して終末期の症状緩和をチームで検討した１例
岡﨑芙美子（大阪赤十字病院　創傷・足病ケアセンター）

P-41　胼胝から難治性潰瘍に悪化した糖尿病を有する透析患者の治療経過
岡　　友美（社会医療法人里仁会　興生総合病院　人工透析室）

P-42　透析患者における虚血性潰瘍の慢性疼痛に対する看護実践の検討
松本　美幸（援腎会すずきクリニック　看護部）

P-43　圧迫療法とフットケアにより治癒せしめた機能的静脈不全による両下腿多発性びらん・皮膚潰瘍の１例
圓本　剛司（よつば循環器科クリニック　心臓血管外科）

P-44　強皮症患者の CLTI に対して、Distal bypass はどこまで許容されるか
林　　健太（湘南藤沢徳洲会病院　外科）

P-45　EVT後に再閉塞を繰り返した高齢CLTI症例に対し足背動脈バイパスを行った一例
橋本　和憲（自治医科大学さいたま医療センター　心臓血管外科）

P-46　急性下肢虚血を発症した新型コロナウイルス感染の１症例
中林光一郎（寿泉堂綜合病院　循環器内科）

P-47　免荷療法対応度を規定する施設特性：教育プログラム開発に向けた基盤研究
泉　　有紀（東京大学　医学系研究科　医学教育国際研究センター　医学教育国際協力学）

P-48　減圧効果を有した機能性靴下による足底圧の変化の検討
蓮野　　敢（株式会社山忠）

P-49　踵部に発症した糖尿病性足潰瘍に対し、短下肢装具を使って治療した１例

福庭　涼平（橋本義肢製作株式会社）

P-50　演題取り下げ

P-51　下肢虚血モデル動物におけるアテロコラーゲン添加bFGF製剤による血管新生の検討

加藤　貴雄（京都大学医学部附属病院　先端医療研究開発機構）

P-52　PRP療法が奏効した難治性足潰瘍の症例報告

田内　美樹（医療法人岡村会　岡村病院　看護部）

P-53　頑なに足観察を拒んだ患者へ看護師が継続的なケアを通して根気強く関わった一事例

一ノ瀬未来（HOSPY　社会医療法人名古屋記念財団　東海クリニック　看護部）

P-54　下肢浮腫患者における筒状包帯の圧迫療法：使いやすさと継続性の観点から

對馬　愛子（のだ眼科・血管内科クリニック）